

## 論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 315 号	氏名	白石 公太郎
学位審査委員	主 査 青柳 潔 副 査 小路 武彦 副 査 有吉 紅也		
論文審査の結果の要旨			
<p>1 研究目的の評価</p> <p>本研究は、整形外科手術で使用される金属インプラントにおける酸化チタン薄膜の黄色ブドウ球菌に対する光触媒抗菌効果を <i>in vitro</i> で評価し、紫外線照射と殺菌能力との関係を検討しようとしたもので、目的は十分に妥当である。</p>			
<p>2 研究手法に関する評価</p> <p>酸化チタン薄膜と紫外線照射の有無により 4 群に分け、黄色ブドウ球菌の生菌率を算出し、適切な統計学的解析法で比較したもので、研究手法も妥当である。</p>			
<p>3 解析・考察の評価</p> <p>上記手法で解析した結果、酸化チタン薄膜有るか紫外線照射有り群が速やかに生菌率を抑制することを明らかにし、今後のインプラント関連感染症制御研究への進展が大いに期待される。</p>			
<p>以上のように本論文は整形外科治療学研究に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士（博士）の学位に値するものと判断した。</p>			